

① 新型コロナ感染症対策について

新型コロナ感染症は、大都市を中心に感染の増加傾向がみられます（11月16日時点）。各報道の識者によると、第一波と同等か、それを上回る波になることも想定されるとしています。気温と湿度が低下するこれからの時期に、コロナ型ウイルスが活性化する可能性が高いこと。また、忘・新年会や、年末・年始の帰省、移動シーズンにも入り、その面でも感染拡大と経済、住民生活への影響が懸念されます。

例年、3月議会で、現年度補正予算と次年度予算を議決し、両予算を一体的に活用しますが、その前段階の12月から3月までの時期における感染症対策と、地元経済への影響をできるだけ食い止める対策とその継続が必要と考えます。

そこで以下の質問をいたします。

- (1) 令和2年度冬季における感染症対策の考え方をうかがいます。
- (2) 令和2年度冬季における地元経済対策の考え方はどうなっているでしょうか。
- (3) 経済対策が後手にまわらないよう、令和3年度分の商品券事業、感染症対策に協力した事業者に対する事業継続協力金などの準備を前もって計画しておくべきと考えますが見解をうかがいます。

② 遊び心のある町づくりについて

今年の6月議会（令和2年第2回定例会）で、町長が所信表明を述べました。その中で「『遊び心のある町づくり』をキーワードに加えたい」との表明がありました。同表明の中で、「遊び心というのは『ちょっと長与に立ち寄ってみたい』『ちょっと長与って面白い』と思われるような町づくりです」と説明がありましたが、今ひとつ具体的なイメージが掴めません。

具体策についての考え方をうかがいます。